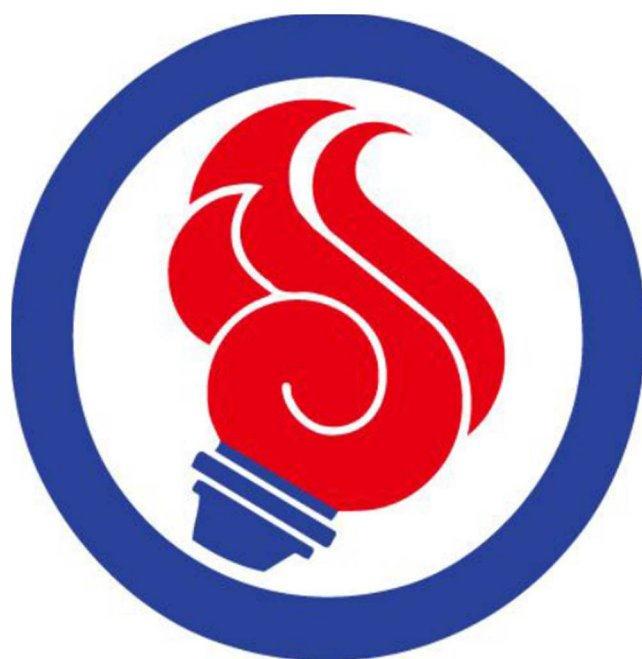


第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会

# 設立総会・第1回総会



日時：令和4年3月29日（火）午前10時30分

場所：ホテル青森 3階 孔雀の間

# 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会 設立総会・第1回総会資料 目次

## <設立総会>

○次 第	1
○説明事項1 第80回国民スポーツ大会の概要	2
○説明事項2 第80回国民スポーツ大会青森市開催予定競技	4
○説明事項3 第80回国民スポーツ大会開催準備経過	6
○説明事項4 第80回国民スポーツ大会開催に向けたスケジュール	8
○議案第1号 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会設立趣意書（案）	9
○議案第2号 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会会則（案）	10
○議案第3号 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会委員・役員等（案）	14

## <第1回総会>

○次 第	18
○議案第1号 第80回国民スポーツ大会青森市開催基本方針（案）	19
○議案第2号 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会 令和4年度事業計画（案）	20
○議案第3号 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会 令和4年度収支予算（案）	21
○議案第4号 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会 総会から常任委員会への委任事項（案）	22

# 設立総会

第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会  
設立総会 次第

日時：令和4年3月29日（火）10：30～

場所：ホテル青森 3階 孔雀の間

1 開 会

2 あいさつ

青森市長 小野寺 晃彦

3 説明事項

説明事項1 第80回国民スポーツ大会の概要

説明事項2 第80回国民スポーツ大会青森市開催予定競技

説明事項3 第80回国民スポーツ大会開催準備経過

説明事項4 第80回国民スポーツ大会開催に向けたスケジュール

4 仮議長選出

5 議 事

議案第1号 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会設立趣意書（案）

議案第2号 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会会則（案）

議案第3号 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会委員・役員等（案）

6 閉 会

## 第80回国民スポーツ大会の概要

### 1 目的

大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするものである。

### 2 主催

大会の主催者は、公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）、文部科学省及び開催地都道府県（以下「開催県」という。）とし、各競技会については日本スポーツ協会加盟競技団体等（以下「競技団体」という。）及び会場地市町村を含めたものとする。

### 3 開催時期、期間

- 本大会開催時期：令和8年9月中旬～10月中旬
- 本大会開催期間：11日間以内
- ※上記の詳細は大会開催3年前（令和5年）に日本スポーツ協会が開催県と協議して決定

### 4 愛称・スローガン・マスコットキャラクター

- 愛称

青の煌めきあおもり国スポ

- スローガン

翔ける未来へ縄文の風に乗って

- 規定書体デザイン

青の煌めきあおもり国スポ  
2026 翔ける未来へ縄文の風に乗って  
第80回国民スポーツ大会

- マスコットキャラクター

『アップリート君』



## 5 実施予定競技

<正式競技> 37競技 (毎年実施36競技、隔年実施1競技)

○ 毎年実施競技 (36競技)

陸上競技	水泳	サッカー
テニス	ボート	ホッケー
バレーボール	体操	バスケットボール
レスリング	セーリング	ウエイトリフティング
ハンドボール	自転車	ソフトテニス
卓球	軟式野球	相撲
馬術	フェンシング	柔道
ソフトボール	バドミントン	弓道
ライフル射撃	剣道	ラグビーフットボール
スポーツクライミング	カヌー	アーチェリー
空手道	銃剣道	なぎなた
ボウリング	ゴルフ	トライアスロン

○ 隔年実施競技 (1競技)

ボクシング、クレール射撃のうち青森大会ではクレール射撃を実施

<特別競技> 1競技

高等学校野球 (硬式及び軟式)

<公開競技> 7競技

綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック

<デモンストレーションスポーツ>

生涯スポーツの振興を主な目的とし、正式競技・特別競技・公開競技以外のもの (種別・年齢等) で、原則として県内居住者を対象に実施することができる競技。

## 6 文化プログラム

スポーツ文化や開催県の郷土文化の普及啓発を目的に実施する。

(例) 舞台 (音楽、舞踏、演劇等)、展示 (美術、映像等)、eスポーツ選手権 等

## 7 参加者数 (第74回茨城国体実績)

- 選手・監督数 延べ 94,411人
- 大会関係者数 延べ 125,380人
- 観覧者数 延べ 551,397人

第 80 回国民スポーツ大会青森市開催予定競技

■正式競技

※令和3年12月21日現在

競技・種目名		種別	開催予定施設	
1	陸上競技	全 種 別	カクヒログループアスレチックスタジアム	
2	水泳	競泳	(仮称) 新青森県総合運動公園水泳場	
		水球		少年男子 女 子
		アーティスティック スイミング		少年女子
		オープンウォーター スイミング	男 子 女 子	サンセットビーチあさむし特設会場
3	テニス	全 種 別	新青森県総合運動公園テニスコート	
4	バレーボール	6人制	成年男子 少年男子	マエダアリーナ
		ビーチバレーボール	少年男子 少年女子	サンセットビーチあさむし特設会場
5	ハンドボール	成年男子 成年女子	盛運輸アリーナ	
		少年男子 少年女子	マエダアリーナ	
6	ソフトテニス	全 種 別	新青森県総合運動公園テニスコート	
7	卓球	全 種 別	(仮称) 青森市アリーナ	
8	軟式野球	成年男子	青森県営野球場 ダイシンベースボールスタジアム	
9	ライフル射撃	センターファイア ピストル	成年男子	青森県警察学校射撃場
10	ラグビーフット ボール	15人制	少年男子	大進建設スポーツ広場ラグビー場 大進建設スポーツ広場多目的グラウンド
11	スポーツクライ ミング	リード	全 種 別	盛運輸アリーナ
		ボルダリング	全 種 別	
12	アーチェリー	全 種 別	新青森県総合運動公園投てき・アーチェリー場	
13	ゴルフ	女 子	青森カントリー倶楽部	
		少年男子	東奥カントリークラブ	
14	トライアスロン	成年男子 成年女子	青森市特設トライアスロン会場	

■デモンストレーションスポーツ

競技・種目名		開催予定施設
1	ウォークビンゴ	青森駅前公園
2	カーリング	みちぎんどリームスタジアム
3	ソフトバレーボール	マエダアリーナ
4	ターゲット・バードゴルフ	みちぎんどリームスタジアム多目的広場
5	ドッジボール	青森市浪岡体育館
6	年齢別ソフトテニス	新青森県総合運動公園テニスコート
7	年齢別テニス	大進建設スポーツ広場テニスコート
8	ふれあいボウリング	アオモリボウル
9	ユニバーサルホッケー	青森県立保健大学体育館
10	ラージボール卓球	カクヒログループスタジアム
11	ダンススポーツ	青森市はまなす会館

第80回国民スポーツ大会競技会場の市町村選定状況（令和3年12月21日現在）

**青森市（正式14、デモ11）**  
 ☆総合開・閉会式  
 ◎陸上競技 ◎水泳（競泳、水球、アーティスティックスイミング、オープンウォータースイミング）  
 ◎テニス ◎パレーボール（6人制、ビーチバレーボール）  
 ◎ハンドボール ◎ソフトテニス  
 ◎卓球 ◎軟式野球  
 ◎ライフル射撃（CP）  
 ◎ラグビーフットボール（15人制）  
 ◎スポーツクライミング（リード、ボルダリング）  
 ◎アーチェリー ◎ゴルフ  
 ◎トライアスロン  
 △ウォークビンゴ △カーリング  
 △ソフトバレーボール  
 △ターゲット・バードゴルフ  
 △ドッジボール △年齢別ソフトテニス  
 △年齢別テニス  
 △ふれあいボウリング  
 △ユニバーサルホッケー  
 △ラージボール卓球  
 △ダンススポーツ

**今別町（デモ1）**  
 △年齢別バドミントン

**外ヶ浜町（デモ1）**  
 △ベタンク

**中泊町（デモ1）**  
 △ビーチサッカー

**つがる市（正式2）**  
 ◎バレーボール（6人制） ◎柔道

**五所川原市（正式1）**  
 ◎バレーボール（6人制）

**佐井村（デモ1）**  
 △ふれあいソフトボール

**平内町（正式1、公開1）**  
 ◎ゴルフ □綱引

**蓬田村（デモ1）**  
 △3B体操

**大間町（デモ1）**  
 △ウォーキング

**風間浦村（デモ1）**  
 △ノルディックウォーキング

**むつ市（正式4、デモ1）**  
 ◎ボート ◎バスケットボール  
 ◎セーリング ◎フェンシング  
 △フライングディスク

**東通村（デモ1）**  
 △ソフトバレーボール

**横浜町（デモ1）**  
 △マラソン

**野辺地町（正式1）**  
 ◎ハンドボール

**東北町（正式1、デモ1）**  
 ◎ソフトボール  
 △女子ソフトボール

**六ヶ所村（正式2）**  
 ◎ホッケー ◎軟式野球

**三沢市（正式5、公開1、デモ1）**  
 ◎ホッケー ◎バスケットボール  
 ◎軟式野球 ◎ソフトボール ◎銃剣道  
 □武術太極拳 △いきいき太極拳

**七戸町（正式1）**  
 ◎剣道

**おいらせ町（正式1、デモ3）**  
 ◎軟式野球  
 △スポーツチャンバラ △ファイン・ボール  
 △空道

**六戸町（正式1）**  
 ◎軟式野球

**十和田市（正式3、公開2、デモ2）**  
 ◎サッカー ◎バスケットボール  
 ◎相撲  
 □ゲートボール □バウンドテニス  
 △パークゴルフ  
 △Let's Enjoyバウンドテニス

**鶴田町（デモ1）**  
 △マラソン&ウォーキング

**板柳町（デモ2）**  
 △ふれあいゲートボール  
 △ウォーキング

**深浦町（デモ1）**  
 △ノルディックウォーキング

**鎌ヶ沢町（デモ1）**  
 △マスターズスイミング

**弘前市（正式6、特別1、デモ2）**  
 ◎体操（競技、新体操、トランポリン）  
 ◎ソフトボール ◎弓道  
 ◎ライフル射撃（50m、10m・AP、BP・BR） ◎空手道 ◎クラゲ射撃  
 ◎高等学校野球（硬式、軟式）  
 △マスターズ陸上競技 △ピリヤード

**西目屋村（正式1）**  
 ◎カヌー（スプリント、スラローム、ワイルドウォーター）

**田舎館村（デモ1）**  
 △ユニカール

**藤崎町（正式1、公開1、デモ1）**  
 ◎なぎなた □パワーリフティング  
 △スポーツウエルネス吹矢

**大鰐町（デモ2）**  
 △パラグライディング  
 △オリエンテーリング

**【県外】**  
**宮城県利府町（正式1）** ◎水泳（飛込）  
**山梨県北杜市（正式1）** ◎馬術（馬場馬術、障害馬術）

**平川市（正式1、公開2、デモ1）**  
 ◎ウエイトリフティング  
 □グラウンド・ゴルフ □エアロビック  
 △インディアカ

**黒石市（正式1）**  
 ◎バドミントン

**三戸町（デモ1）**  
 △パークゴルフ

**新郷村（デモ1）**  
 △ウォーキング

**田子町（デモ1）**  
 △マラソン

**南部町（正式1）**  
 ◎サッカー

**五戸町（正式1）**  
 ◎サッカー

**階上町（正式1、デモ1）**  
 ◎自転車（ロードレース）  
 △フロアボール

**八戸市（正式7）**  
 ◎サッカー ◎バスケットボール  
 ◎レスリング ◎自転車（トラックレース）  
 ◎ソフトボール  
 ◎ラグビーフットボール（7人制）  
 ◎ボウリング

**【40市町村（県外2）】**  
 ☆：総合開・閉会式（1市）  
 ◎：正式競技（37競技・22市町村、2県外）  
 ○：特別競技（1競技・1市）  
 □：公開競技（7競技・5市町）  
 △：デモンストレーションスポーツ（38競技・28市町村）





## 第 80 回国民スポーツ大会開催準備経過

※      は市関係分

年 度	月	内 容
平成25年度	6	(公財)青森県体育協会が平成37年開催の第80回国民体育大会の招致に関する要望書を青森県、青森県議会及び青森県教育委員会に提出
平成26年度	6～	青森県教育委員会において、青森県国体検討懇話会を設置し、「青森県らしい国体のあり方」等について検討(平成27年7月までに全6回開催)
平成27年度	9	青森県知事が青森県議会(平成27年9月定例会)の提出議案説明において、平成37年開催の第80回国民体育大会本大会の本県招致を表明
	10	青森県議会が「第80回国民体育大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
	11	青森県知事、青森県教育長、青森県体育協会会長が、文部科学省及び(公財)日本体育協会に開催要望書を提出
	1	(公財)日本体育協会理事会において開催申請書提出順序の了解(開催内々定)
平成28年度	8	青森県準備委員会の設立
		青森県準備委員会において開催基本方針や会場地市町村選定基本方針等の決定
平成29年度	4	会場地市町村第一次選定 【総合開・閉会式、陸上競技、テニス、ボクシング、バレーボール(6人制)、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、ラグビーフットボール(15人制)、アーチェリー、ゴルフ、トライアスロン】
	1	第78回～第81回国民体育大会における隔年実施競技の実施順序決定に伴う第80回国民体育大会会場地市町村第一次選定の一部内定取消 【ボクシング】
		会場地市町村第二次選定 【軟式野球、ライフル射撃(CP)、スポーツクライミング(リード、ボルダリング)】
		青森県準備委員会においてデモンストラেশヨンスポーツ実施基本方針の決定
平成30年度	6	会場地市町村第三次選定 【水泳(競泳、水球、アーティスティックスイミング、オープンウォータースイミング)】
	12	会場地市町村第四次選定 【バレーボール(ビーチバレーボール)】
令和元年度	5～11	中央競技団体正規視察(13競技) 【陸上競技、テニス、バレーボール(6人制、ビーチバレーボール)、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、ライフル射撃(CP)、ラグビーフットボール(15人制)、スポーツクライミング(リード、ボルダリング)、アーチェリー、ゴルフ、トライアスロン】
	6	デモンストラেশヨンスポーツ 会場地市町村第二次選定(11競技) 【アクアスロン、ウォークビンゴ、カーリング、ソフトバレーボール、ターゲット・バードゴルフ、ドッジボール、年齢別ソフトテニス、年齢別テニス、ふれあいボウリング、ユニバーサルホッケー、ラージボール卓球】

年 度	月	内 容
令和元年度	11	青森県卓球連盟から、卓球競技の競技会場をマエダアリーナから（仮称）青森市アリーナへ変更したい旨の要請があったことを受け、青森県準備委員会へ同競技の競技会場変更の依頼文書を提出
令和2年度	4	青森市経済部地域スポーツ課内に国民スポーツ大会準備室を設置
	6	青森県知事、青森県教育庁、青森県スポーツ協会会長が、文部科学省と（公財）日本スポーツ協会に開催申請書を提出
		デモンストレーションスポーツ 会場地市町村第三次選定 【ダンススポーツ】
	9	（公財）日本スポーツ協会、文部科学省、鹿児島県及び（公財）日本障がい者スポーツ協会の4者が鹿児島国体を令和5年度に開催することを決定し、これにより第80回国民スポーツ大会（冬季大会及び本大会）を令和8年に一年延期することが決定
	10	（公財）日本スポーツ協会臨時理事会において、第80回国民スポーツ大会（冬季大会及び本大会）の開催地に青森県が内定
2	青森県準備委員会第9回常任委員会において、卓球競技の競技会場をマエダアリーナから（仮称）青森市アリーナへ変更することが決定	
令和3年度	10	中央競技団体正規視察（1競技） 【水泳（競技、水球、アーティスティックスイミング、オープンウォータースイミング）】
	12	デモンストレーションスポーツ 開催競技の変更（開催希望申請の取下げ） 【アクアスロン】
	3	第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会設立総会・第1回総会を開催

第 80 回国民スポーツ大会開催に向けたスケジュール

年度	主要日程	青森市準備組織	市
令和2年度 (2020年) 【6年前】  鹿児島国体 (R5に延期)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">鹿児島国体延期決定(R2.6.19) 2023年開催を決定(R2.9.25)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">青森国スポ2026年に延期決定 (R2.9.25)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">青森国スポ開催内定 (R2.10.8)</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">経済部地域スポーツ課内に 「国スポ準備室」設置</div>
令和3年度 (2021年) 【5年前】  三重国体 (中止)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">三重国体中止決定 (R3.8.26)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">準備委員会設立</div>	
令和4年度 (2022年) 【4年前】  栃木国体		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">○総会開催 ○常任委員会開催 ○専門委員会開催 ※今後、実行委員会へ改組予定</div>	
令和5年度 (2023年) 【3年前】  鹿児島国体	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">会場地総合視察 (日本スポーツ協会、文部科学省)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">大会開催及び会期決定</div>		
令和6年度 (2024年) 【2年前】  佐賀国スポ			<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">リハーサル大会 実施本部設置</div>
令和7年度 (2025年) 【1年前】  滋賀国スポ	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">リハーサル大会開催</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">国スポ実施本部設置</div>
令和8年度 (2026年) 【開催年】  青森国スポ	第 80 回国民スポーツ大会（第 25 回全国障害者スポーツ大会）開催		
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">実行委員会解散</div>	

## 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会設立趣意書（案）

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されます。

本県においては、昭和52年に「心ゆたかに 力たくましく」をスローガンに第32回大会「あすなろ国体」が開催され、本市では夏季・秋季の総合開・閉会式をはじめ、9競技を14会場で運営し、これを成功に導いた貴重な体験と教訓は、その後の本市のスポーツの普及・振興や市勢発展の礎となりました。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会や北京2022冬季オリンピック・パラリンピック競技大会の開催により、国民のスポーツに対する機運が高まる中、令和8年に国内最大のスポーツの祭典である国民スポーツ大会が49年ぶりに本県で開催されることが内定しており、本市において多くの競技が開催されることは、市民のスポーツへの関心を更に高め、誰もがスポーツに親しめる環境づくりの推進とともに、スポーツを通じた交流人口拡大による地域の活性化に大きく寄与するものと期待されます。

また、開催市として、各都道府県の選手団や大会関係者など本市を訪れる全ての方々に温かくお迎えし、八甲田連峰や陸奥湾などに代表される美しい自然、日本を代表する火祭り「青森ねぶた祭」、世界遺産登録された三内丸山遺跡や小牧野遺跡をはじめとした縄文遺跡群などの歴史・文化、さらにはりんご・カシス・ホタテなどの豊富な食材などに触れていただくことは、本市の多彩な魅力を全国に発信する絶好の機会であります。

さらに、大会開催に向けて市民や関係団体、行政などが一体となって取り組んでいくことは、相互の連帯感や郷土意識を高め、本市の将来都市像である「市民一人ひとりが挑戦する街」に向けて極めて有意義なものになると期待されます。

このような意義ある大会を成功に導くために、市民・各種関係団体・行政からなる「第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会」を設立し、青森市民の総力を結集して所期の目的を達成しようとするものであります。

令和4年3月29日

## 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会会則（案）

## 第1章 総則

## （名称）

第1条 本会は、第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会（以下「準備委員会」という。）と称する。

## （目的）

第2条 準備委員会は、第80回国民スポーツ大会において、青森市で開催される競技会（以下「競技会」という。）の円滑な運営に関し、必要な準備を行うことを目的とする。

## （所掌事項）

第3条 準備委員会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事項を行う。

- （1） 競技会の開催に必要な方針及び計画の決定に関すること。
- （2） 競技会の開催に係る準備に関すること。
- （3） 競技会の開催に必要な施設及び設備の整備に関すること。
- （4） 競技会の開催及び準備のための経費に関すること。
- （5） 関係競技団体、関係団体及び関係機関との連絡調整に関すること。
- （6） その他、本会の目的達成に必要な事項に関すること。

## 第2章 組織

## （組織）

第4条 準備委員会は、会長及び委員をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- （1） 青森市を代表する者
- （2） 青森市議会を代表する者
- （3） 関係競技団体、関係団体及び関係機関を代表する者
- （4） その他会長が特に必要と認める者

## （役員）

第5条 準備委員会に次の各号に掲げる役員を置く。

- （1） 会長
- （2） 副会長
- （3） 常任委員
- （4） 監事

## （役員を選任）

第6条 会長は、青森市長をもって充てる。

2 副会長、常任委員及び監事は、総会の承認を得て、委員のうちから会長が委嘱する。

(役員の仕事)

第7条 会長は、準備委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故のあるとき又は欠けたときは、あらかじめ会長が指名した副会長が、その職務を代理する。
- 3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第7項に掲げる事項を審議する。
- 4 監事は、準備委員会の財務を監査する。

(任期等)

第8条 委員及び役員(以下「委員等」という。)の任期は、委嘱されたときから準備委員会の目的が達成され、解散したときまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属団体又は機関の役職を離れた場合は、その委員等は辞職したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

- 2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。
- 3 会長は、前2項の規定により委員等に変更があったときは、次の総会において報告する。
- 4 委員等は、無報酬とする。

(顧問及び参加)

第9条 準備委員会に、顧問及び参加を置くことができる。

- 2 顧問及び参加は、会長が委嘱する。
- 3 顧問は、会長が重要と認める事項について、会長の諮問に応じ、助言を行う。
- 4 参加は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ、助言を行う。
- 5 前条の規定は、顧問及び参加の任期等について準用する。

### 第3章 会議

(会議の種類)

第10条 準備委員会に、次に掲げる会議を置く。

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 専門委員会

(総会)

第11条 総会は、会長及び委員等をもって構成する。

- 2 総会は必要に応じて会長が招集する。
- 3 総会の議長は、会長又は会長が指名する者がこれに当たる。
- 4 総会は、次に掲げる事項について審議し、議決する。
  - (1) 競技会の開催に係る基本方針に関すること。
  - (2) 会則の制定及び改廃に関すること。
  - (3) 事業計画及び事業報告に関すること。
  - (4) 予算及び決算に関すること。

(5) 常任委員会に委任する事項に関すること。

(6) その他重要な事項に関すること。

5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。ただし、総会に出席することができない委員は、代理人によって議決権を行使し、又は書面で議決に加わることができる。この場合において、当該委員は、出席したものとみなす。

6 総会の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

7 会長は必要に応じて顧問又は参与に総会への出席を求めることができる。

8 会長は必要があると認めるときは、委員へ事前に送付した議案に対し書面をもって表決を求め、その結果を総会の議決に代えることができる。

(常任委員会)

第12条 常任委員会は、委員長、副委員長及び常任委員をもって構成する。

2 委員長は、会長をもって充てる。

3 副委員長は、副会長をもって充てる。

4 常任委員会は、必要に応じて委員長が招集する。

5 常任委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれに当たる。

6 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ委員長が指名した者がその職務を代理する。

7 常任委員会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。

(1) 総会から委任された事項に関すること。

(2) 専門委員会の設置並びに専門委員会への付託及び委任に関すること。

(3) 総会を招集するいとまのない緊急な事項に関すること。

(4) その他委員長が必要と認める事項に関すること。

8 前条第5項、第6項及び第8項の規定は、常任委員会について準用する。

9 常任委員会は、第7項の規定により審議し、決定した事項並びに次条第2項及び第3項の規定により専門委員から報告があった事項を必要に応じて次の総会に報告するものとする。

(専門委員会)

第13条 専門委員会は、会長が委嘱した専門委員をもって構成する。

2 専門委員会は、常任委員会から付託された事項について調査、審議し、その結果を常任委員会へ報告しなければならない。

3 専門委員会は、常任委員会から委任された事項について審議、決定し、その結果を必要に応じて常任委員会へ報告する。

4 前3項の規定に定めるもののほか、専門委員会に関して必要な事項は、常任委員会に諮った上で、会長が別に定める。

5 第8条の規定は、専門委員の任期等について準用する。

## 第4章 会長の専決処分

### (会長の専決処分)

第14条 会長は総会及び常任委員会（以下「総会等」という。）を招集するいとまがないとき、又は総会等の権限に属する事項で簡易なものについては、これを専決処分することができる。

2 会長は前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会等において報告し、その承認を得なければならない。

## 第5章 事務局

### (事務局)

第15条 準備委員会の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局に関し、必要な事項は、会長が別に定める。

## 第6章 会計

### (経費)

第16条 準備委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

### (予算及び決算)

第17条 準備委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

### (会計年度)

第18条 準備委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。

2 準備委員会の会計に関して必要な事項は、会長が別に定める。

## 第7章 解散

### (解散)

第19条 準備委員会は、第2条に規定する目的が達成されたときは、総会の議決を経て解散するものとする。

2 準備委員会が解散するときに有する残余財産は、青森市に帰属するものとする。

## 第8章 補則

### (委任)

第20条 この会則に定めるもののほか、準備委員会の運営に関し、必要な事項は会長が定める。

## 附 則

この会則は、令和4年 月 日から施行する。



## 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会委員・役員等（案）

会長 1名

(順不同・敬称略)

選出区分	所属機関・団体名	役職	氏名
市関係	青森市	市長	小野寺 晃彦

副会長 6名

選出区分	所属機関・団体名	役職	氏名
市議会関係	青森市議会	議長	長谷川 章悦
スポーツ関係	一般財団法人青森市スポーツ協会	会長	長谷川 章悦
産業・経済・観光関係	青森商工会議所	会頭	若井 敬一郎
産業・経済・観光関係	青森市浪岡商工会	会長	一戸 善正
市関係	青森市	副市長	能代谷 潤治
市関係	青森市教育委員会	教育長	成田 一二三

常任委員 37名

選出区分	所属機関・団体名	役職	氏名
競技団体	一般財団法人青森陸上競技協会	会長	吉原 朋治
競技団体	一般社団法人青森県水泳連盟	会長	前田 济
競技団体	青森県テニス協会	会長	津島 淳
競技団体	青森県バレーボール協会	会長	大瀬 良一
競技団体	青森県ハンドボール協会	会長	諏訪 正徳
競技団体	青森県ソフトテニス連盟	会長	小山内 悟
競技団体	青森県卓球連盟	会長	河野 満
競技団体	青森県軟式野球連盟	会長	井戸端 隆雄
競技団体	青森県ライフル射撃協会	会長	寺澤 良悦
競技団体	青森県ラグビーフットボール協会	会長	大矢 保
競技団体	青森県山岳連盟	会長	服部 一雄
競技団体	青森県アーチェリー協会	会長	手塚 義浩
競技団体	青森県ゴルフ連盟	理事長	正部家 淳司
競技団体	青森県トライアスロン協会	会長	高橋 修一
スポーツ関係	青森市スポーツ推進審議会	会長	増田 あけみ
スポーツ関係	青森市スポーツ推進委員協議会	会長	中嶋 與志久
スポーツ関係	青森市中学校体育連盟	会長	奈良原 正志
スポーツ関係	青森県高等学校体育連盟	会長	下川原 堅藏
学校・教育関係	青森市小学校長会	会長	福原 正人
学校・教育関係	青森市中学校長会	会長	前田 眞己
学校・教育関係	青森県高等学校長協会	会長	長内 修吾

選出区分	所属機関・団体名	役職	氏名
学校・教育関係	青森明の星中学・高等学校	校長	笹木正信
学校・教育関係	青森山田中学校・青森山田高等学校	校長	花田 惇
学校・教育関係	東奥学園高等学校	校長	高橋 福太郎
産業・経済・観光関係	公益社団法人青森観光コンベンション協会	会長	奈良 秀 則
産業・経済・観光関係	一般社団法人浅虫温泉観光協会	会長	中村 彰 利
宿泊・飲食・衛生関係	青森市旅館ホテル協同組合	理事長	大嶋 正 敏
宿泊・飲食・衛生関係	青森市ホテル連絡協議会	会長	白鳥 晶 司
宿泊・飲食・衛生関係	浅虫温泉旅館組合	組合長	佐藤 方 信
輸送・交通関係	公益社団法人青森県バス協会	会長	工藤 清
輸送・交通関係	青森市タクシー協会	会長	珍田 裕 之
医療・福祉関係	一般社団法人青森市医師会	会長	北 嶋 滋 郎
医療・福祉関係	公益社団法人青森県看護協会	東青支部長	木村 香
医療・福祉関係	社会福祉法人青森市社会福祉協議会	会長	窪田 正 昭
社会・市民団体	青森市町会連合会	会長	齊藤 裕一郎
社会・市民団体	青森市浪岡町内会連合会	会長	伊藤 芳 男
市関係	青森市	経済部理事	横内 信 満

監事 2名

選出区分	所属機関・団体名	役職	氏名
産業・経済・観光関係	青森商工会議所	常務理事	斉藤 尚
市関係	青森市	会計管理者	柿崎 哲 男

委員 38名

選出区分	所属機関・団体名	役職	氏名
学校・教育関係	青森市私立幼稚園協会	会長	敦賀 努 子
学校・教育関係	青森市PTA連合会	会長	高坂 修
競技団体	青森市陸上競技協会	会長	高田 雄 司
競技団体	青森水泳協会	会長	舘山 善 也
競技団体	青森市テニス協会	会長	下山 正 孝
競技団体	青森市バレーボール協会	会長	笠島 明
競技団体	青森市ハンドボール協会	会長	石田 祥 久
競技団体	青森市ソフトテニス連盟	会長	小山内 悟
競技団体	青森市卓球協会	会長	吉川 源 悟
競技団体	青森市軟式野球連盟	会長	瓜田 直 人
競技団体	青森市ラグビーフットボール協会	会長	大矢 保
競技団体	青森市アーチェリー協会	会長	小田桐 稔
スポーツ関係	青森市スポーツ少年団本部	代表	佐藤 有 至
スポーツ関係	青森市レクリエーション協会	会長	塩谷 彰 宏
産業・経済・観光関係	公益社団法人青森青年会議所	理事長	関 貴 光

選出区分	所属機関・団体名	役職	氏名
産業・経済・観光関係	一般社団法人青森市物産協会	会長	山本浩平
産業・経済・観光関係	青森商店街連盟	会長	柴野重生
産業・経済・観光関係	東北電力ネットワーク株式会社青森電力センター	所長	濱谷忍
産業・経済・観光関係	青森農業協同組合	代表理事組合長	雪田徹
産業・経済・観光関係	青森市漁業協同組合	代表理事組合長	澤田繁悦
産業・経済・観光関係	青森市後潟漁業協同組合	代表理事組合長	山口隆治
宿泊・飲食・衛生関係	一般社団法人青森県旅行業協会	会長	片野治
宿泊・飲食・衛生関係	青森食品衛生協会	会長	畑中和紀
宿泊・飲食・衛生関係	公益社団法人青森県栄養士会	会長	齋藤長徳
輸送・交通関係	東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社青森支店	支店長	三上政勝
輸送・交通関係	青い森鉄道株式会社	代表取締役社長	千葉耕悦
輸送・交通関係	一般財団法人青森県交通安全協会	会長	沼田廣
輸送・交通関係	青森南地区交通安全協会	会長	奥瀬金蔵
通信・報道関係	日本郵便株式会社青森中央郵便局	局長	荒関浩司
通信・報道関係	東日本電信電話株式会社青森支店	支店長	越智徹二
医療・福祉関係	一般社団法人青森市歯科医師会	会長	高谷和彦
医療・福祉関係	一般社団法人青森市薬剤師会	会長	近井宏樹
医療・福祉関係	日本赤十字社青森県支部	事務局長	神登喜彦
医療・福祉関係	青森市保育連合会	会長	高坂覚
社会・市民団体	青森市老人クラブ連合会	会長	齋藤昇一
社会・市民団体	青森市浪岡地区老人クラブ連合会	会長	天内勇
社会・市民団体	特定非営利活動法人あおり男女共同参画をすすめる会	理事長	千田晶子
社会・市民団体	青森市緑と花のまちづくり推進市民協議会	会長	齋藤幸逸

顧問 5名

選出区分	所属機関・団体名	役職	氏名
市関係	青森市教育委員会	教育長職務代理者	池田享誉
市関係	青森市教育委員会	教育委員	斎藤誠子
市関係	青森市教育委員会	教育委員	大嶋憲通
市関係	青森市教育委員会	教育委員	土岐志麻
市関係	青森市教育委員会	教育委員	天内博康

参与 33名

選出区分	所属機関・団体名	役職	氏名
市議会関係	青森市議会	副議長	藤田誠
国・県関係	東北運輸局青森運輸支局	支局長	伊藤誠
国・県関係	東北地方整備局青森河川国道事務所	所長	一戸欣也
国・県関係	東北地方整備局青森港湾事務所	所長	田澤稔幸
国・県関係	第二管区海上保安部青森海上保安部	青森海上保安部長	山下雄一郎

選出区分	所属機関・団体名	役職	氏名
国・県関係	自衛隊青森地方協力本部	本部長	木村政和
国・県関係	青森警察署	署長	青山孝浩
国・県関係	青森南警察署	署長	加藤孝昭
国・県関係	青森県東青地域県民局	局長	石戸谷安信
学校・教育関係	青森公立大学	学長	香取薫
学校・教育関係	青森県立保健大学	学長	上泉和子
学校・教育関係	青森大学	学長	金井一頼
学校・教育関係	青森中央学院大学	学長	佐藤敬
学校・教育関係	青森中央短期大学	学長	久保薫
学校・教育関係	青森明の星短期大学	学長	長谷川みほ
学校・教育関係	青森県専修学校各種学校連合会	会長	木浪賢治
通信・報道関係	株式会社東奥日報社	代表取締役・主筆	塩越隆雄
通信・報道関係	株式会社陸奥新報社青森支社	支社長	今井珠世
通信・報道関係	株式会社デーリー東北新聞社青森支社	支社長	長谷川開丈
通信・報道関係	株式会社河北新報社青森総局	総局長	大友庸一
通信・報道関係	株式会社朝日新聞社青森総局	総局長	立松朗
通信・報道関係	株式会社毎日新聞社青森支局	支局長	遠山和彦
通信・報道関係	株式会社読売新聞青森支局	支局長	吉田尚大
通信・報道関係	株式会社産経新聞社青森支局	支局長	福田德行
通信・報道関係	株式会社時事通信社青森支局	支局長	四ツ井宗治
通信・報道関係	一般社団法人共同通信社青森支局	支局長	柿崎淳
通信・報道関係	青森放送株式会社	代表取締役社長	山本恒太
通信・報道関係	株式会社青森テレビ	代表取締役社長	小山内悟
通信・報道関係	日本放送協会青森放送局	局長	戸沢冬樹
通信・報道関係	青森朝日放送株式会社	代表取締役社長	相徳公正
通信・報道関係	青森ケーブルテレビ株式会社	代表取締役社長	石井啓之
通信・報道関係	株式会社エフエム青森	代表取締役社長	櫻田昌孝
通信・報道関係	株式会社津軽新報社	代表取締役社長	北山正之

計 122名

# 第1回総会

第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会  
第1回総会 次第

日時：令和4年3月29日（火）11：00～  
場所：ホテル青森 3階 孔雀の間

1 開 会

2 議 事

議案第1号 第80回国民スポーツ大会青森市開催基本方針（案）

議案第2号 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会  
令和4年度事業計画（案）

議案第3号 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会  
令和4年度収支予算（案）

議案第4号 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会  
総会から常任委員会への委任事項（案）

3 閉 会

## 第80回国民スポーツ大会青森市開催基本方針（案）

### 1 基本方針

第80回国民スポーツ大会は、本市が目指す「市民一人ひとりが挑戦する街」の実現に向けて、すべての市民がスポーツを「する」「みる」「ささえる」という様々な参画（チャレンジ）を通じて、スポーツの楽しさや感動を分かち合い、人と人との絆を育むとともに、青森の多彩な魅力を発信するなど、市民総参加による青森らしさを生かした大会として開催します。

大会の開催に当たっては、創意工夫により簡素・効率化を図るとともに、本市の未来を支える世代へと継承されるスポーツ・レガシーが、次代を切り拓く活力ある地域社会の礎となるよう、大会終了後も見据えた取組を推進します。

この大会を契機に、子どもから高齢者、障がいのあるかたなど、誰もがいつでもスポーツに親しめる環境づくりを加速させ、市民の健康づくりやスポーツ振興、更には交流人口の拡大等による経済効果の獲得など「スポーツによる地域活性化」を図ります。

### 2 実施目標

#### （1）市民一人ひとりが挑戦を誇れる大会

年齢、性別、障がいの有無等に関係なく、多様な主体が大会活動へ参画（チャレンジ）し、人とのつながりやスポーツに関わる楽しさ・喜びを感じることができる環境づくりを進め、市民一人ひとりが自らの挑戦に誇りを持ち、今後もスポーツ活動に参加したいと思うことができる大会を目指します。

#### （2）スポーツによる地域活性化を推進する大会

国民スポーツ大会を一過性のスポーツイベントで終わらせず、大会を契機に、市民が自発的にスポーツ活動へ参画する機運醸成や、企業・団体・ボランティア等との連携・協働の促進、スポーツ環境の充実、スポーツツーリズムの推進等を一体的に進め、大会以降も地域が活力に満ちた姿を持続できる大会を目指します。

#### （3）青森の魅力を全国に発信する大会

選手・監督等の大会関係者や応援等で本市を訪れる全ての方々を温かくお迎えするとともに、八甲田連峰や陸奥湾などに代表される美しい自然、日本を代表する火祭り「青森ねぶた祭」、世界遺産登録された三内丸山遺跡や小牧野遺跡をはじめとした縄文遺跡群などの歴史・文化、さらにはりんご・カシス・ホタテなどの豊富な食材など、本市の多彩な魅力を全国に発信することにより、青森を訪れたいという気持ちを喚起する大会とします。

## 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会 令和4年度事業計画（案）

第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会の令和4年度事業計画は、次のとおりとする。

### 1 会議の開催

- (1) 常任委員会
- (2) 専門委員会

### 2 開催準備業務の推進

- (1) 各種基本計画策定及び要項作成
- (2) 専門委員会の設置
- (3) 県からの各種調査への対応
- (4) その他競技会の開催準備に係る事項の推進

### 3 関係機関及び競技団体との連絡調整

- (1) 県準備委員会との連絡調整
- (2) 競技団体及び共催市町等との連絡調整

### 4 先催地の開催準備に係る調査・研究

- (1) いちご一会とちぎ国体の開催状況調査
- (2) いちご一会とちぎ国体事業概要説明会への出席
- (3) 先催地準備状況の情報収集等



第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会  
令和4年度収支予算（案）

## ○収入

[単位：千円]

科目	予算額	備考
負担金	2,310	青森市負担金
諸収入	1	預金利息
合計	2,311	

## ○支出

[単位：千円]

科目	予算額	備考
総務費	1,012	
会議費	688	会場費
事務局費	324	消耗品費、通信運搬費、手数料
開催推進費	1,299	
調査研究費	1,299	先催地調査費
合計	2,311	

第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会  
総会から常任委員会への委任事項（案）

第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会会則第11条第4項第5号に基づく  
総会から常任委員会への委任事項は、次のとおりとする。

- 1 開催準備の総合企画及び運営に関すること
- 2 財務、広報、市民運動及び観光・接伴に関すること
- 3 競技、式典及び施設に関すること
- 4 宿泊及び医事・衛生に関すること
- 5 輸送・交通、消防防災・警備に関すること
- 6 その他会務に必要な事項に関すること